

賠償

申請方法についての質問や課題の指摘があり、また対応への苦情も聞かれました。

Q 葛尾村は「戻る人」限定で、東京電力が井戸掘りをするに聞きました。村も対象になりますか。

A (村) 他市町村で決まれば、避難市町村共通で同じ条件になると考えます。きちんと決まれば、連絡をさせていただきます。

Q 財物賠償の現地評価を選択した場合、他の評価に戻れない理由は何でしょうか。

A (東電) 本来は全て現地評価をすべきところですが、それでは時間がかかるために簡易的な評価を用いています。しかし現地評価を行えば、その物件の価値が明確になるため、他の評価に戻れないこととなります。



4月28日 伊丹沢行政区懇談会

A (東電) 宅地を先行で行なっており、それ以外の農地、山林の算定方法は不動産鑑定士等と交えて相談をしているところです。

Q 村からもらった課税証明に、建物一つ抜けていました。

A (村) 建物は三方がふさがっていないと課税していません。また税務の台帳は、一筆ずつデータを拾っているのも、もれていけば訂正します。役場へ申し出てください。

Q 農業機械の賠償で、古い機械など証明が取れないものの請求はどうなりますか。

A (村) 東電には、現物で確認するよう言ってきました。これからの

要請していきます。

A (東電) 改善の要請に対する結論が出ていないので、もうしばらくお待ちください。

Q 作物を出荷していないので農機具の賠償は対象外とされました。

A (村) 東電では、J A等に出荷をしていないと、農機具とは見なさず、家財として取り扱おうとしています。農機具は家財ではありませんので、対象外としないよう、要請しています。

A (東電) 機械を農家として使っているのか、一般用として使っているのかの違いを設けています。農家の定義を確認するなどして、村に回答します。

Q 賠償の申請は、いつまで提出すればよいのですか。

A (村) 賠償の時効は本来3年間なので、東京電力の社長はそれを延長したいと言っています。しかしながら法的根拠がないので、紛争解決センターへ申し立てが必要になるのではという話もありました。延長を要望しながら、確認してお知らせします。

Q 今年度で除染が終わらない場合の賠償はどうなりますか。

A (村) 今年度で終わるはずだった除染が終わらない場合は、また1年延長することになっています。1年分が一括で支払われるようになります。

これまでの懇談会を通して

多くの村民が避難先から参画し、計画通りに進まない除染への提言、賠償手続きの課題、復興計画への要望等について発言しています。中でも「国と東京電力には加害者として責任ある除染を早急に行ってほしい」「除染が進まなければ復興計画も絵に描いた餅になる」といった、除染の遅れが及ぼす影響を心配する声が多数ありました。

国や東京電力への具体的な訴え、村への叱咤激励など懇談会における発言が今後にきちんと活かされ、除染も賠償も復興計画も前進していかねばなりません。



▲村長と協定書を取り交わした八子直樹院長(左)と八子芳樹施設長(右)



ほけんと
ふくしのページ

平成25年度から始まる運動教室のお知らせです。

運動教室で体を動かしましょう



5月14日、松川第二仮設住宅集会所で平成25年度の運動教室が始まりました。参加した皆さんは、久しぶりに手足を動かし、時には笑い声を上げながら、楽しく運動をしていました。

今年度も各仮設住宅やいやしの宿いたてで、順次運動教室がスタートします。福島県立医科大学による震災前後の健診分析結果から、震災後、体重の増加や高血圧・糖尿病・脂質異常などの割合が増えていることが分かりました。これらを改善するためにも毎日の運動は欠かせずが出来ません。運動教室が始まったこの日、飯野出張所において、村は八子医院とYAG Oメディカルフィットネスクラブと事業提携の協定書に調印しました。この協定により、今後5年間、避難先であっても村に帰ってからも、健康づくりや生活習慣改善のための運動指導が行われます。運動教室の開催日時は今後お知らせ版等でお伝えします。

運動教室開催場所

- ・旧飯野小仮設住宅
- ・旧明治小仮設住宅
- ・旧松川小仮設住宅
- ・松川第二仮設住宅
- ・相馬仮設住宅
- ・伊達東仮設住宅
- ・国見上野台仮設住宅
- ・国見大木戸仮設住宅
- ・松川雇用促進住宅
- ・吉倉公務員宿舎
- ・蓬萊県営住宅
- ・NTT大森住宅
- ・いやしの宿いたて

参加者の声



高橋初子さん(長泥)
村では農家だったので、体を動かすのが大好き。仮設では体を動かさないので、ここで運動できるのはとても良いですね。



菅野光さん(左)須藤トメ子さん(ともに比曽)

運動教室を楽しみにしていました。前の運動教室も欠かさず参加していました。自分でも、毎日散歩をしています。1年間がんばりたいです。



チーフスポーツインストラクター 三瓶 好さん

腰痛・ひざ痛や生活習慣病の予防・改善をすることで、皆さんの行動が広がるような運動教室を目指しています。一番は、皆さんと楽しく明るく、継続して参加できる教室にしていきたいです。